

みはま支援学校学校運営協議会 (令和6年度 第1回記録)

協議会趣旨：みはま支援学校の児童生徒の育ちを支えるため、学校や家庭、地域が互いの役割を確認し、協働して特色ある学校づくりを推進するとともに、児童生徒も大人も共に育ち、育て合う取組の推進を図る。

開催日時：令和6年6月7日（金）9:30～11:30

出席者：委員7名、事務局（本校職員）8名、
オブザーバー1名（県紀南教育事務所職員）

- 議 事：①開会（会長に北岡委員を選出）
②授業参観
③学校運営方針について（学校長より）
④美浜町中央公民館との連携（中西委員より）
⑤グループ協議「今年度の取組に向けて」

グループ協議「今年度の取組に向けて」

教職員も入って、テーマにそつた話し合いを行いました。



学校運営協議会委員とみはまの教職員による**共同学習**！何か楽しいことが始まりそうなワクワクする時間でした。

授業参観

主に通学生の授業の様子を参観いただきました。中学部では自立活動（ものづくり）の様子を見ていただき、実際に制作しているマグネット等を手にとっていただきました。



学校運営方針の説明

学校長から今年度の学校運営方針について説明しました。

今年度の重点目標は

- ①実態把握と授業づくり
- ②キャリア教育の充実
- ③センター的機能の推進・充実 です。

昨年度決定した「めざす子ども像：自分らしく生きる 豊かに生きる」に向け、それぞれの取組を充実させることについて承認いただきました。

美浜町中央公民館との連携

中西委員より昨年度の本校と公民館との連携について、本校児童生徒作品の常設展示や公民館講座の成果の報告がありました。今年は町文化協会との連携や美浜町おはなし出張講座の活用についても提案がありました。



今後メール等で連絡を取り合い、具体化していくことを確認しました

【今回のまとめとして…学校長より】

今年の学校運営協議会は委員さんにも学校運営により参画していただきたいと考えている。昨年度の取組の中でも、地域の方とのふれあいが子どもたちには大きな経験となった。今年も人とのつながりの中で、子どもたちが育つ、そんな経験を積み、保護者にも広げていきたい。